

進路だより

第18号

令和7年10月14日発行

文責:東豊高校進路指導部
題字:書道部

10, 11月の進路活動予定

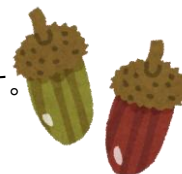
10/23(木) 園めぐり1DAY TRIP in石狩 希望者
10/31(金) 大学短大受験申込開始
11/11(火) インターンシップ 事前指導5,6校時
11/12(水)13(木) インターンシップ
11/25(火) 2年生進路ガイダンス
11/26(水) 中間考査1週間前

何を「良し」とするか



10月も中盤を迎え、徐々に気温も下がって1桁になってきています。また、雪虫も町の中に飛んできて、初雪の便りが来るのも間近でしょうか。この時期は昼夜の気温の差が大きい時期となっているので、体調管理には十分に気をつけて過ごしてください。

最近のニュースを賑わしているのが、クマのニュースです。山の中のどんぐりが凶作のようでヒグマの食料が無いようです。冬に向けて多くの食べ物を食べて準備をするヒグマが市街地へと出沒して地域住民を恐怖にさらし、多くの被害を与えているようです。ヒグマからすると食べ物を探して山から下りてきているだけなので、迷惑をかけているつもりはないのかもしれませんが、困ったものです。ヒグマを研究している学者からすると、北海道は多くのヒグマなどの野生動物がいるので、人間とうまく共存していくことが大切だと言います。ヒグマから見ると、人間は敵なので、自分を守るためには攻撃します。ヒグマを刺激しないように、お互いの境界線をうまく築くことが必要だと思います。もしあなたが山の中に入ったら、ヒグマの境界線を踏み越していることを念頭に置いて行動することが命を守る選択です。



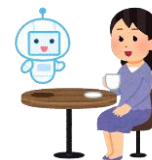
先日、「クレイジージャーニー」というテレビ番組で、北欧のフィンランドという国のゾンビ街の話が放送されていました。福祉に力を入れているフィンランドでは、ホームレスの住民にも生活する権利を保障し町の一角に住居を提供しているそうです。住民は提供された住居に住んではいるものの、マフィアによる合成麻薬の密売が広がっている影響を受けて、普通に住民が麻薬に汚染されているそうです。ゾンビのようになって注射を打つのをやめられない。国が生活の保障をしているのに、麻薬ですか。確実に良いことではないですね。

2つの情報からもわかるように、やっていけない事だとわかっていながら、規則(ヒグマの件はルールではありませんが)を破ってしまう。どうすれば良いのか。皆さんのことで考えると「授業をどう受ければ良いのか」という問いになるでしょうか。良い方向に導くために、どのように授業を受ければ良いのか。学校生活を送るルールを守った上で、

意欲的に取り組むことが大事な事でしょうか。学校(生徒のみなさん)が良い方向へ向かっていけるのかは皆さん一人ひとりの行動にかかっています。仮に、何でも「ルールを破ることが良し」となったら、どうなるか。学校で良しとされていないことが分かっているはずなのに、それを「良し」とすれば、ルールのハードルがどんどん下がっていきます。陸上競技のハードル種目であれば、低くなっているのが飛ばなくてもよくなるわけです。競技が成り立たなくなってしまうのです。規則を守らないと面白くなるわけです。スポーツもルールがあるから面白い、だから、はまるとスポーツの虜になるんです。

さて、皆さんに一人ひとりに再度問いかけます。この先、ルールを守って学校生活を楽しいものにしますか。それとも、ルールを破って変わり映えのない学校生活にしますか。よくよく考えて、どうするか選択してください。

(日本という国はすべてが法律で判断される法治国家です。規則を破ると罰せられる可能性があります。)



AIに負けないようにするには

昨今(さっこん)の世の中は、急速なAI化が進行しています。AIが人間の仕事を奪う日も確実に近づいています。最近のスーパーマーケットはレジ係が会計をするのではなく、購入者が自らが商品をスキャンする、そして会計をする。海外では、無人のタクシーを携帯電話のアプリで呼んで、運転手のいないタクシーが私たちを目的地まで送り届けてくれる。ちょっと前では考えられないですが、AIがいろんなところで実力を発揮しているのです。仮に、皆さんが何かアイディアを考えなくてはならない場合にも、スマホアプリを起動したら、AIがアイディアを考え出してくれる。AIの知識量の多さには人間の知能は絶対に敵(かな)いません。日々進化を続けるAIに勝とうと思っても勝てないのでしょうか?

将来、私たちはAIとともに共存していかななくてははいけません。AIに負けないようにするためには、われわれ人間がアイディアを頭の中に留めて我慢することが必要だと思います。何でも知っているAIにはそのような微調整は難しいのではないのでしょうか。頭の中で留めておいて、頭の中で進化を遂げるかもしれません。鶏が卵を大事に温めてヒヨコを孵(かえ)すように、何でもすぐに答えを出すのではなく、自分の中でしっかりと温めて大事に育てることで人間はうまくAIとやっていけるのではないのでしょうか。

AIの活躍できない場所、人間と人間の関わりの部分は、AIには本質的に入り込めない(入り込めないようにしないといけない)と思います。人と人がコミュニケーションを通して、相手のことを理解し、伝えたいことをいかに感じ取り、自分の事を相手に理解してもらい、伝えるべきことを言う。その部分は今も昔もこれからも変わらないと思います。コミュニケーションといっても言葉を声でかわすことだけではありません。皆さんが普段スマホのLINEやInstagramとかで文字でやり取りしていますよね。それ自体もコミュニケーションの一つです。相手と情報を共有するのだからこそ、言葉のやり取りにおいて、常に相手の気持ちを考えなければなりません。心地のよい使い方が人と人の関係を円滑(えんかつ)にするものであることを忘れてはなりません。でも、コミュニケーションは難しいです。

皆さんが色々な場面を通じて、コミュニケーションの仕方を高校生活で学んでいくといいです。



来校された企業様の貴重なヒント公開

卒業した後も皆さんがお世話になるであろう企業様はまだあります。今回も詳しくお伝えします。

葵企業(株)

創業60年を迎える食品物流企業で、東京が本社ですが、今回は札幌の西区発寒にあるニチレイロジの倉庫で商品管理と荷役の部分だけを請け負っている会社です。フォークリフトを使ってトラックへの積み荷、積み下ろしを行います。商品はほぼ冷凍食品で管理はコンピュータで行っているので、昔のような暗いところで倉庫管理をするというイメージではありません。冷凍庫なので確かに寒いですが、防寒着は支給され、暖かい部屋も用意されているので安心です。コンビニやスーパーに並んでいる商品がどのように運ばれているのかもわかりますし、食のインフラを支えている実感が湧きます。発寒の他に中央卸売市場、石狩、小樽に倉庫があります。人と関わることが少ない仕事なので、黙々と仕事をしたい人には向いているかもしれません。入社後は東京で研修があります。

(株)全道警備センター

警備の仕事です。基本は札幌市及び近郊が担当地域ですが、帯広市の花火大会などにも赴くとのことです。年齢は18歳から80歳代までと幅広く所属しているとのことです。単願、複願、年明けでも採用あり、とのことです。

(株)日産カーレンタルソリューション

日産レンタカーの店舗での業務をする会社。札幌近郊と千歳空港の店舗の配属となる。6名の募集。最近の採用では女子が多くなっている。車の免許を持っていることが望ましいが、無いから採用しないということではない。日産自動車に準じる福利厚生システムがあり、全国に295店舗あるので同期の絆が深いことが強みでもある。高卒後に通信制の大学に勤務している社員もあり、何らかの理由で会社を退職しその後に仕事に復帰できるジョブリターン制度があります。入社後は横浜で入社し研修があり実地研修までを行う。そのほかにも接客のコンクールや洗車大会などのイベントもあるので一体感が見られる会社です。

(株)LEOC

病院・社会福祉施設・企業・学校などの食堂各種厚生施設・スポーツ施設におけるフードサービスの提供及び栄養サポート提供に努める会社である。(委託給食事業) 創業は1983年である。主な業務は盛付・提供・食器洗浄・調理業務(朝食・昼食・おやつ・夕食)である。働きながら調理師免許取得が可能である。新人・新任研修制度が充実している。特に新卒支援部が昨年新設された。高卒の場合、地域正社員の雇用が多い。福利厚生や各種手当が充実している。

(株)日総

給食の受託業界の中でナンバー1の会社です。2年間の実務経験で調理師試験の受験資格をゲットできます。食はどんな状況であっても提供しなければならないので景気に影響を受けません。また、全道で幅広く勤務地があるので、自己都合で転勤などの対応ができる。ふれあいケアHDでは介護施設運営事業も展開しているので介護職の仕事も募集している。また、介護福祉士の資格取得のサポートもしている。

(株)アサヒセキュリティ

セコムグループの会社で本社は東京で北海道から沖縄の宮古島まで拠点があります。北海道では札幌、旭川、帯広、函館にあり、365日休まずに業務にあたっている。今年度高卒求人を応募しているのは貴重品運搬警備スタッフが男性のみ、室内現金取り扱いスタッフの2種類でそれぞれナショナル職とエリア職に分かれている。サービスの流れはお客様からご依頼いただいて釣銭の作成→釣銭輸送→売上金回収→精査・入金となります。必ず2名体制で業務にあたります。新入社員研修から4年目のステップアップ研修で本社まで行って同期の輪を大切にしているそうです。休暇はシフト制となりますが、月9日は休みがあります。キャッシュレス化が進んでいますが、日本はまだ40%で、現金の重要度、信頼が厚いことが分かります。現金を扱う大事な仕事です。

北菱産業埠頭(株)

UBE三菱セメント(株)の連結子会社で採石場の管理(専門的な機械を操作するスキルが必要)と建設資材のルート販売を行う営業スタッフを募集している。飛び込み営業はなく、既存のお客様と関わりを大事にする営業スタイルです。元気で話をするのが好きな人であれば、誰でもできる仕事だと思います。本社が北34条駅の最寄りとなるので、通勤しやすく、働きやすいのが魅力。母体がしっかりしているので安心です。賃金は手当が色々つくので20万前後となるので他の企業様とあまり変わらないと思います。フレックスタイム制度を導入しているので勤務時間を1時間2時間ずらして働くことも可能です。遅刻せずに済みます。

(株)平和園

帯広が本店の焼肉のお店を経営する平和園です。東豊高校の卒業生も活躍している会社です。採用は2回行われ、9月17日と10月7日に札幌の事務所で行いました。飲食業界ではありますが、昨年度よりも基本給を上げて、企業努力を続けています。他の企業様よりも休みが少ないことも不利だと思われるようですが、リフレッシュ休暇をとってもらっている状況があります。賞与ボーナスは年2回と支給されていますが、決算期に会社の利益が出た時には、全職員でその利益を分配するシステムも昨年度から始めているそうです。職場見学も希望する店舗で実施することが可能です。いつでもご連絡をお待ちしています。

(株)土屋ホーム

土屋ホームの大工職と内装職の求人募集。男女問わず採用している。昨年度は女子も採用している。モノづくりの基本を学ぶことができ、工業高校卒業でなくても全然大丈夫です。正社員の採用なので給料も支給される。そして1年間は企業内認定訓練校に入り座学実習現場研修を行って基礎知識を身に付けます。全員が寮生活となり食事も提供されます。登り梁などの大工の基本を全社員で教えていきます。体験学習が1泊2日で行われるので、実技を体験できます。是非参加してみてください。今年度は10月7、8日にも行いました。2年生でも参加をできますのでお待ちしております。

(株)ISEKI Japan 北海道カンパニー

イセキ農機の農業機械の販売、修理メンテナンス、農業施設の設計、農業機械の開発、コイン精米の5つの業務を行っています。令和2年度卒業生が今、由仁営業所で機械整備をして頑張っています。入社後は7か月間は岩見沢の本社で基礎研修が行われて色々な農業機械について学びます。その後の営業所の研修を通して少しずつ業務の内容を知ることになるでしょう。最初からわからなくても大丈夫で長いスパンで成長していける会社だと自負しています。転勤も数年後にはあり得ます。北海道の農業を知って欲しいです。

(株)ヤマダヤ

札幌市内及び道内のイオンモールで洋服店を運営するアパレルの会社です。モノづくりにこだわりを持ち糸や生地から洋服の製造、販売まで一括して行っています。販売するターゲットは30代から50代の女性のちょっと高めファッションを販売しています。接客業のため、お客様に感謝してもらうことにやりがいを感じるのと、個人のノルマはないのでチームの目標に向けてアドバイスができます。配属する店舗は希望を尊重し、研修などをして販売のスキルを磨くこともできます。多店舗への異動や自らの行動力を試すこともできます。シフト制で働くので土日祝日に出勤しますが、休みはとれます。インセンティブ制度(従業員の成果に対して報酬を提供すること)が充実しており、自分の実力を発揮することも可能です。